

《至誠 剛健 協同》

ふるさとを愛し ころも豊かで
未来を切り拓く 香住っ子の育成

おお まつ
大松



香住小学校 学校だより
第4号
令和8年7月17日
香美町立香住小学校

充実の1学期終了！ さあ夏休み！

様々な行事や取組を経て、今日で1学期が終了します。運動会や学年ごとに実施した体験活動や社会見学など、多くの学習や体験を通して全校生388名が心も体も成長することができました。特に、日々の学校生活の中で力を入れて取り組んだ「あいさつ先運動」では、校内でのあいさつはもちろん、地域や保護者の方からもお褒めの言葉をいただくようになりました。心と心をつなぐ取組として、今後も続けていきたいと思えます。また、6月には新生香住小学校として、新たな歴史の1ページとなる運動会を開催しました。全校生が一致団結した演技を披露し、「これぞ香住小！」という姿を保護者の皆様や地域の皆様にお届けしました。児童たちに対する惜しみない拍手と温かいご声援が、子どもたちのやる気と自信につながりました。心より感謝申し上げます。

さて、いよいよ児童たちは明日から夏休みを迎えます。当然のことながら夏休みは家庭や地域で過ごす時間が多くなります。どうか家庭や地域での関わりを通して、3つの「あ」①「あんぜん」②「あいさつ」③「あとしまつ」が今まで以上に守られますよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。始業式には全校児童がそろって元気な挨拶が交わせることを願っています。

6年生着衣水泳で水泳指導終了

16日の6年生着衣泳の実施をもって、本年度の水泳指導を終了しました。

近年、プールにおける事故や天候の急変による落雷の危険など、児童の安全を確保しながらのプール指導には毎日頭を悩まされる日々です。先生方も、プールの水質点検や浮遊している枯葉や虫の撤去、水位調整などはもちろんですが、環境省のホームページで毎時間「暑さ指数」を調べたり、気象庁の「雷ナウキャスト」で雷雲の情報を調べたりと、児童が安全に水泳を実施できるように行う業務は本当に多岐に渡りますし決して簡単なことではありません。

しかし、児童たちの楽しそうな顔や元気に泳ぐ姿、練習を積み重ねてどんどん上達する姿、苦手な水に少しでも顔を付けられるようチャレンジし、苦手を克服した時の嬉しそうな表情を見ると、この作業や情報収集は児童の命を守るためにとても重要なものだと改めて実感します。

保護者の皆様におかれましては、この夏休みにお子様の水泳の成果を見ていただきますよう、ご家族でプールや海に出かけてみてはいかがでしょうか。天候や安全には十分配慮しながら…が必須ですが。

兵庫県警によるサイバー犯罪防止教室実施

6月23日（火）に、5、6年生は兵庫県警による「サイバー犯罪防止教室」を、1～4年生は、香美町消費者センター相談員の方による「情報モラル教室」を行いました。いずれも、インターネット（スマホ利用やゲーム、動画視聴）による犯罪や健康被害などから子どもたちを守ることを目的として、一昨年から夏休み前のこの時期に計画・実施をしています。

現在、香住小学校でも自分専用のスマートホンやタブレットを所持している児童も増えてきています。問題なのは、その利用の仕方について危険性を十分理解せず使用し、実際にトラブルも起きているということです。

先日、スマホ等の使用に関するアンケートを実施しましたが、家庭でスマホやタブレット、ゲーム機を使用する際の「ルールがない」と答えた児童がいました。保護者の皆様におかれましては、今一度お子さまのインターネット使用状況をご確認いただき、ご家庭でのルール作りについて話し合いの機会を持っていただきますようお願いいたします。全ては子どもたちがトラブルに巻き込まれないよう、安全にインターネットを使用するためです。



図書ボランティア活動「ほんのわ」さんにお世話になっています

今年も学校運営協議会の活動として香住小学校「図書ボランティア」の募集をしたところ、多くの保護者の方や地域の方にご協力いただくことになりました。学校再編統合をきっかけに、柴山・長井・余部地区の方にも仲間に加わっていただき、一回り大きな「ほんのわ」ができました。

活動内容は、①昼休みの本の貸し出し、②図書室整備、③児童への読み聞かせ、④大休憩や昼休みに本に親しむための楽しいイベントを実施予定です。本に親しむための様々な活動のおかげで、児童一人一人が本に対する興味を抱くきっかけになっていることと思います。

読み聞かせでは、わずかな時間の中でも児童たちは想像力を働かせながらボランティアの方と一緒に素敵な時間を過ごすことができていました。さらに夏休みには、図書室で本の整理、拭き掃除などをしていただく予定です。ボランティアの方々には本当に感謝感謝です。

香住小学校の児童の課題として、家での読書、いわゆる「家読(うちどく)」の時間が短いことがあげられます。今年度、図書委員会の活動で、家庭での読書推進のために「うちどくキャンペーン」に取り組みしました。多くの児童が家庭で本に親しむきっかけになったと思います。

どうか、10分でもかまいませんので、テレビやスマホを置いて、親子で読書の時間を作ってみてはいかがでしょうか。きっと、また新しい世界が広がるはずです。夏休みは、その大きなチャンスです。どうぞよろしくお願いいたします。

ご心配、ご迷惑をおかけしました

このたび、一か月間の病気休暇をいただき、保護者地域の皆様には大変ご心配とご迷惑をおかけいたしました。

休暇中は、保護者の皆様、地域の皆様、そして教職員の支えのおかげで、安心して療養に専念することができました。心より感謝申し上げます。

おかげさまで職場に復帰し、再び子どもたちの笑顔に囲まれて学校生活を送ることができる喜びと、多くの方々に支えられて学校が成り立っていることを改めて実感いたしました。一日一日を大切にしながら、子どもたちの健やかな成長のために尽力してまいります。

今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。